

お家でもできるパン日記

おすすめランチのご紹介コーナーです

今回、御紹介するのは福岡市東区にある有名なパン屋さん「フルフル」さんです。

ここには、5年くらい前にお客様から「福岡に、もの凄く美味しいパン屋さんがあるよ」と教えてもらってそれ以来、虜になったパンがあります。数々のパンの中から、大のお気に入りには「明太・フランス」。今となつては、良く見かけるようになりましたが、発祥の地はここ「フルフル」さんのようです。

平日の朝7時の開店前から並んで待つてるお客様さん、日中には広い駐車場が車でいっぱいになります。なんと人気のパン屋さんでしょうか。イトインのコーナーもありますので、明太フランスの焼きあがり予約するとポケットベルでお知らせしてくれて、焼き立てをコーヒーと一緒にいただくこともできます。

「Ful Ful (フルフル)」

福岡市東区松崎2-15-22

TEL 092-671-9663

定休日 毎週火曜日

明太フランス ¥330-

食いしん坊な私
は、食べ終わると
もう一度、直ぐに
注文したくなるそ
んな一品です(笑)



外側がパリパリで、中がフワツとしたフランスパンに明太子たっぷりの特性ソースとのハーモニーが絶妙で、焼き立ての香りが何とも幸せな気分にはさせてくれます。

目の健康

「緑内障」その8

重要なのは、「視野検査」と「眼底検査」

慢性の緑内障を診断する際に重要なのが、「視野検査」と「眼底検査」です。

視野検査

コンピュータを用いた「自動視野計」などで、どれだけ弱い光が見えるかを測定して、視野の範囲を精密に調べます。視野検査を行うと、測定図に視野の欠けている部分が黒く示されます。

健康な人の場合、「マリオット盲点」と

いう部分だけが黒くなります。ここには視神経乳頭があって、光を受け取る網膜の視細胞が存在しないため、もともと見えないのです。ところが、緑内障の人では、マリオット盲点以外にも、黒い部分が多くなります。

眼底検査

「倒像鏡」と呼ばれる検眼鏡や、レンズを装着した「細隙灯顕微鏡」などで、瞳孔から眼底を観察し、視神経乳頭やその周辺の神経線維の状態を調べます。

正常な視神経乳頭は、真ん中が少しくぼんだドーナツ状になっています。このくぼみを「乳頭陥凹」といいます。緑内障で神経線維が障害されると、

ドーナツの穴にあたるくぼみが大きくなり、そのぶんドーナツの輪が細くなります。

また、神経線維が薄くなると、網膜に黒い影となって現れます。

これらの2つの検査に加えて、次のような検査も行われます。

眼圧検査

点眼麻酔をしたあと、「ゴールドマン眼圧計」という接触型の眼圧計などで、角膜の表面を圧迫し、眼圧を測ります。

眼圧検査は、緑内障の診断や治療を進めるうえで、欠かせない検査です。ただし、正常範囲内の眼圧でも、緑内障が起こることが多いので、眼圧検査だけでは診断はつけられません。

(次号へ続く)

聴こえのこぼなし

治る難聴？と治らない難聴？
難聴の種類は、大きく分けて3種類 (1)

耳の穴のトンネル(外耳)から鼓膜・耳小骨(中耳)にかけて障害のある伝音性難聴は、治る可能性のある難聴です。鼓膜破損や中耳炎などが主な原因です。手術や治療で回復する可能性があるため治る難聴といわれています。テレビの音でたとえると、音を大きくしたくても、音が大きくなり、ボリューム破損のような現象です。

そして、その奥の蝸牛・聴神経(内耳)のどこかに障害がある感音性難聴は治りにくい難聴といわれています。治りにくい難聴を引き起こす部位に蝸牛の有毛細胞の破損が

あります。蝸牛の有毛細胞が死んでしまうなどして起こるもので、一度死んだ細胞はほぼ回復しません。大豆ほどの大きさの蝸牛の中には、15000個ほどのピアノの鍵盤が並んでいるという風に考えて下さい。ピアノの鍵盤にたとえられる蝸牛の中には音を感じ取り、分析する大事な役割を受け持つ有毛細胞が並んでいます。人の耳は、蝸牛の有毛細胞が入口から高い周波数20000ヘルツから、奥に行くにつれて低い周波数20ヘルツを感じ取れるようになっていきます。

(次号へつづく)



スタッフ紹介

今回のテーマ

「幼い頃おねだりしたおもちゃは？」

当時大ブームだった70cmほどの大きめのマジンガーZの人形「ジャンボマジンダー」でした。確か小学3年生の頃だったと思います。どうしてもそのおもちゃが欲しくて、おもちゃ屋さんの前で泣いて訴えて欲しかった記憶があります。直方の商店街のおもちゃ屋さんでした。あまり駄々をこねなかった私のようにでしたが、このおもちゃの時は違っていたということをして後に母から聞いた記憶がうっすら残っています。そのおもちゃには想いが



強かったため、最近まで持っていました。そして、今はコレクターの方の部屋に大切に飾られています。



社長
太田 孝司

小学生の頃の遊びといえば、お人形さんごっことお母さんごっこでした。おねだりしたおもちゃは、6か月の赤ちゃんと同じ大きさのお人形さんです。腕も足も本当の赤ちゃんのようにふわふわで抱き心地は赤ちゃんそっくりでした。名前は「ゆみちゃん」。母に本物の赤ちゃん用のベビー服を買ってもらったり、お布団を手作りしてもらったり、一番大事なお人形でした。幼いながらお母さんぶってお世話をしていたのでしょね。

40数年前のお人形でかなりくたびれていますが、今も抱き心地はまるで赤ちゃんのようです。



マネージャー
太田 眞弓

社長のダイエット進捗日記

・ダイエット前 115kg ・2014年 新春号103kg
・現在 100kg

あと一歩及ばず、100kgを切ることができませんでしたが、期待の出来る結果となりました。お正月に御馳走で食欲が益々増してしまい、体重が急上昇しかけた1月9日に家内が数冊の本を

用意して、「これ始めようよ」と新ダイエットが突然スタートしてしまいました。私の一番大好きなご飯を減らす?とびっくりしましたが、家内の説得に納得してそれならばと2ヶ月が過ぎました。体調がすこぶる良好で、血圧も160超えが120に落ち着きました。今後期待できる報告が出来るような予感です。



編集後記

桜の開花予想を聞くと、やっと春が来た!と嬉しくなります。お客様から「土筆がたくさんとれたよ」「旅行は楽しかったよ」「山登り行って来るよ」と楽しい行楽のお話を聞くと、ワクワクしてきます。皆様のお出掛け情報をお待ちしています。

花冷えの季節、ポカポカといい陽気かと思うと、風が冷たかったり、寒さでお風邪などひかれませんように、お気をつけくださいませ。

春号のご購読ありがとうございます。



めがねファクトリー

住所 〒826-0042
田川市川宮1656-1 0Aビル

営業時間 10:00 ~ 19:00

定休日 毎週水曜日
第3日曜日

駐車場 10台(店舗前)

TEL 0947-49-1166



ミスターマックスより車で1分